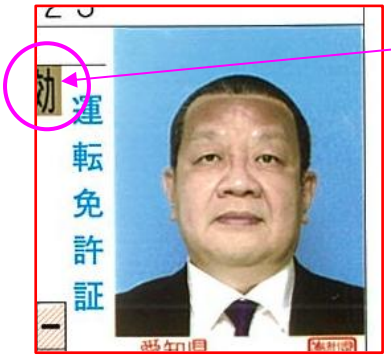
校長より メッセージ『竜北生、Ｇｏ!!』（竜北生の皆さん・保護者の皆様へ 49）

私は優良ドライバー

校長　尾﨑　淳一

先週、５年ぶりの免許更新のため、平針の運転免許試験場へ行きました。いつの間にか建物が新しくなっており、申請等もオートマティック化され、とても便利になっていました。しかし、以前の古くて薄暗いけれども、学校と同じ匂いが漂う建物も、安心感があって好きでした。竜北中学校も古くて使いにくい部分があるけれど、全てが最新式のビルになってしまったら、それはそれで味気なく落ち着かない毎日になってしまうかも知れませんね。もちろん、体育館のトイレだけは、一刻も早く超最新式にしてほしいけれど……。



私は当然の如く「優良ドライバー」ですから、講習は簡易ですが、毎回、「顔写真」が高い壁です。普通ならば、大河ドラマの主人公級の顔に写るはずなのに、いろいろと難しい注文に対応する必要があります。「背筋を伸ばしてください」「メガネが光りますね」「少し顎を引きましょう」「顎を引いたまま上目遣いで」「ああ、まだレンズが光りますね」「やっぱり眼鏡を取りましょう」……。最後には眼鏡なしの素顔での撮影を指示され、完成した５年前の写真が左の作品です。何だか妙に黒いし、横方向に伸びている気もするし、人相もよくないし……。

運転免許証は本人確認のため、様々なところで必要です。市役所や銀行の窓口もそうですし、学校も年に何度かは事務職員さんに提示します。「優良ドライバー」であるが故に、５年間も我慢の日が続きましたが、ついに、新しい運転免許証では、本来の私の顔を取り戻すことができました。私のプライバシーを守る観点から「非公開」ですけどね。

さて、２０２６年４月から自転車の交通違反に対し、「青切符」が導入されることは、竜北生の皆さんも知っていますね。具体的には、「１６歳以上の者が行った自転車の反則行為（信号無視や一時不停止など、警察官が実際に見て、明らかに違反行為を行ったと判断できるもの）」に、警察官から反則行為などが記載された「青切符」と、反則金の納付のための「納付書」が交付されるとのことです。

竜北生が絡む交通事故は、今年度だけで７件も起きています。幸いにも大きな怪我には繋がっていませんが、運が良かっただけで、命を落とす大事故とは紙一重なのです。地域の方からも、自転車の乗り方や交通マナーについて、強いご指導をいただいています。また、万が一、加害者になれば莫大な慰謝料を支払うことになり、これまでのような平穏な生活は一変してしまいます。一生を償いに費やすことになるなんて、恐ろしいことです。

車と違い、自転車に乗るのに、運転免許は必要ありません。だからこそ、一人一人が交通安全を意識してください。特に、「道路を渡るときは一時停止」と「細い道ではスピード控え目」をお願いします。竜北生の皆さんも、「優良ドライバー」を目指して！

全ての人に平等に与えられるものと言えば、「たった一つの命」です。私は、すでに半世紀以上も生きてきたので、今さら何が起きても悔いはないつもりです。しかし、竜北生の皆さんは、まだ十数年しか生きていないじゃないですか。これからの人生、もっともっと楽しくなりますから、「自分の命は自分で守る」ことを常に心に刻んでほしいと強く願っています。「Safe＆Happy」な毎日を目指して、「竜北生、Ｇｏ!!」

免許更新の際、いつもの如く**交通事故に関する怖いビデオ**を見ました。私も、細い道では速度を落として車を走らせますが、急に飛び出す自転車は絶対に避けられません。今年度、**本校の交通事故は７件**。特に自転車の乗り方について、引き続き指導してまいります。

（令和８年２月１２日）